

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 可児高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和7年2月12日（水） 14:00～16:00
- 3 開催場所 可児高等学校 会議室（協議）及び体育館（総合的な探究の時間 学年発表参観）
- 4 参加者

会長	藤原 美雪	（可児高校PTA会長）
副会長	吉田 竹虎	（可児市立西可児中学校長）
委員	市原 崇光	（可児市商工会議所副会頭）
	〃 安藤 麻記子	（可児市役所産業振興課主任）
	〃 菰田 さよ	（可児市国際交流協会）
	〃 杉浦 浩子	（岐阜医療科学大学看護学部学科長）（欠席）
	〃 野村 次郎	（総合型地域スポーツクラブFCV理事長）
	〃 吉田 孝尚	（坂戸地区自治会長）
	〃 山口 伸行	（坂戸地区副自治会長）
学校側	川地 晃正	校長
	〃 二村 文敏	教頭
	〃 虫賀 則行	事務長
	〃 内藤 崇	教務主任
	〃 水谷 賢司	生徒指導主事（欠席）
	〃 山下由香理	進路指導主事
	〃 日下部まみ	（記録係）

5 会議の概要（協議事項）

① スクール・ミッションの策定について

【案】「豊かな人材の輩出と、高い進路目標の実現を目指す高校として、確かな学力の修得と主体的な活動を通して、多様な社会を支えるリーダーの育成を目指す学校」

意見1：「高い進路目標の実現を目指す学校」という言葉が加わり、可児高校の存在意義が明確になった。

意見2：スクール・ミッションの案には、学校への期待と方途、目指すべき目標がわかりやすく示されており大変良い。

意見3：主体的な活動という面で、生徒が自ら興味関心をもって様々なことに取り組んでいる

ことから、可児高校のスクール・ミッションとして可児高校の特徴が良く表れている。
意見4：生徒は探究活動において、実際に生徒と話す機会があったが、自ら地域に飛び出して話を聞いたり、実際に様々なイベントに参加したりと、とても良い経験を積んでいる。その姿を表す文言になっている。

② 1年間を振り返って

意見1：娘が中学でお世話になった先生から、可児高校は前と学校の様子が変わったという話題が出た。先生方が生徒の将来を考え、主体的な学びを実現しようと働きかけてくれ、頼れる学校だと思っている。

意見2：高校に限らず、小中学校も時代が変わってきている。教職員だけでなく外部とのつながりをもって、多様なことに取り組んでいくことが大切。「生徒が全国一学びたい学校に。教職員が全国一働きやすい学校に」との校長の言葉が、岐阜県一ではなく、全国一という大きな目標となっていることが良い。

意見3：1年間の教育活動の振り返りのスライドの中で、写真に写る生き活きとした生徒の姿から伝わってくるものが全てを表していると感じた。教員も生き活きと授業をし、生徒もその姿を見て楽しそうに学校生活を送っており、教員と生徒の関係が非常に良い。

意見4：自分が在籍していた頃と比べると、別の学校のようなのである。こういった学校なら生徒が何事にも主体的に取り組もうと思える。

意見5：土曜講座などで、生徒が勉強だけでなく、様々な分野に興味をもち、世界を広げられるのはとても良い経験になっている。先生方は大変だと思うが続け是非続けていってもらいたい。

③ 総合的な探究の時間 2年生学年発表参観 講評（学校運営協議会委員より）

5つの発表を聞いて、流暢な英語での発表や「防災」という身近でとても大切な研究、自分の興味をとことん深めるユーモア溢れる探究など、本気で取り組めるのも今の可児高校の良さである。また、部活動（テニス部）の探究では、科学的な視点から研究し、実際の技術向上につながるという実用的な探究である。また「発音」を物理学の分野から、さらに細かく、自分なりに追求して、調べていき、「言語の学習」につなげたいとの考えが素晴らしい。これからも身近な疑問に対して、関心をもち、調べていくことを続けてもらいたい。その際には、様々な情報が正しいものかどうかを見分ける力を付け、正しい情報源から正しい情報を得てもらいたい。そして、一番大切なことは自分のやりたいことを自分で見つけていくこと、それを是非、忘れないでもらいたい。

6 会議のまとめ

今年度最後となる第3回学校運営協議会では、4月から学校のホームページにも掲載するスクール・ミッション（案）について協議し、了承を得た。また、学校改革の進捗状況を説明しながら、1年間を振り返り、今後の学校運営につながる様々なフィードバックを得た。総合的な探究の時間の2年生学年発表では、それぞれの発表について感想や助言がなされ、生徒によって有意義な時間となった。今年度の学校運営協議会での様々な提案を踏まえ、今後、さらに充実した教育活動を展開していきたい。